

PH.D. PROGRAM IN EMPOWERMENT INFORMATICS

2016 THE 3RD MEETING OF EMP SEMINAR SERIES

×

サービス工学セミナー

SERVICE ENGINEERING SEMINAR

主催：TIA 岡田プロジェクト

共催：社会メカニズム工学リサーチグループ
エンパワーメント情報学プログラム



筑波大学
University of Tsukuba

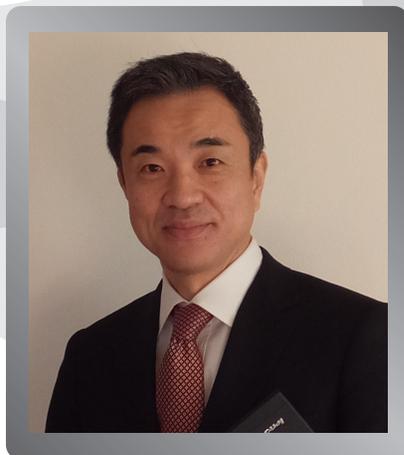


みんなの使いやすラボ
Center for Usability and Aging Research



PH.D. PROGRAM IN
EMPOWERMENT
INFORMATICS

Cognitive Computing と Data-driven Service Engineering



講演者：川口 克己 氏

モバイル端末、SNS、そしてインターネットにつながるあらゆるモノから、日々膨大なデータが生まれています。しかし、その80%はコンピューターでは処理できない非構造化データであり、従来の計算だけをするコンピューターでは利用することができません。IBM Watson は、そうしたデータを理解し、論理的に推論し、継続的に学習する新しい概念のコンピューターです。これにより、私たちはより多くの知識と情報に基づいた、確実性の高い意思決定ができるようになります。

本セミナーでは、IBM Watson の基礎研究から事業化にいたるあゆみと国内外における医療応用の事例とデモを紹介し、どのようにして膨大な医学知識へのアクセス能力を補完し、医療サービスを提供する医師と協調した診断支援を実現しているのか、産業界からの最先端の話提供をします。

日 時

2016年11月29日(火)

10:30 ~ 12:00

会 場

第3エリア 3C201

内 容

(1) 人工知能 IBM Watson と医療応用について

講演者：川口 克己 氏

日本アイ・ビー・エム ワトソン事業部
ヘルスケア事業開発部 部長

※1988年筑波大社会工学類（経営工学専攻）卒
2001年筑波大 大学院経営科学システム研究科修了

(2) 全体ディスカッション